

知的生産性研究委員会 最終達成目標に向けた研究ロードマップ(2010~2012年) (案)

(年度)	【Ⅰ】2010	【Ⅱ】2011	【Ⅲ】2011年までの達成目標 《統合作業へ向けた具体的成果》	【Ⅳ】2012《最終達成目標に向けた 統合作業の年》
知的生産性研究委員会	【1】基礎研究部会	(1) 先端学術情報の収集 (2) クラウド型調査手法の開発 (3) 室内環境測定方法の整理 (4) 先駆的事例調査	(5) 先端学術情報の整理・分析 (6) 調査結果の格付け方法の策定 (7) 室内環境基準と格付け方法の策定 (8) 先駆的事例調査	a. 第1期に加えた最新情報の蓄積 b. クラウド型調査手法の確立 c. 物理環境の計測手法の整理と評価 d. 第一期で開発した手法を用いた実例提示
	【2】環境・設備部会	(1) 文献データベースのWEB化検討 (2) SAP調査データの充実 (3) 優良事例収集 (4) 評価手法の検討	(5) WEBデータベース作成 (6) SAP調査結果による事例集作成 (7) ガイドライン案作成 (8) 優良事例の評価・表彰制度検討	a. WEBデータベース b. SAP調査事例集発行 c. ガイドライン作成 d. 表彰制度試行
	【3】建築空間部会	(1) 計画要件の整理 (2) ワークスタイルの収集・分析 (3) 設計事例の調査・蓄積	(4) 設計指針の素案作成 (5) ワークスタイルに基づいたワークプレスのあり方 (6) 設計事例の調査・蓄積・データベース共有化	a. 設計指針の作成 b. ワークスタイルに基づいたワークプレイス c. マネジメント支援
	【4】経済性評価／格付部会	(1) 実際のオフィスを対象としたケーススタディ (2) 客観指標と評価指標の相関分析 (3) 執務者へのアンケート(継続) (4) 総務担当者へのアンケート(継続)	(5) スタディを受けた評価指標の改善 (6) CASBEEへの具体的な組み込み検討 (7) 評価手法の活用方法に関する検討	a. 建築物の知的生産性評価方法の確立 b. 知的生産性評価の経済性評価方法の確立 c. CASBEE評価への組み込み方法検討
	【5】SAP小委	(1) 普及・維持方針検討 (2) CASBEEおよびビル管理等との連携可能性の検討(ニーズ整理) (3) オフィス執務室以外へのSAP展開の検討(ビル全体等)	(4) 普及・維持対策具体化 (5) 連携手法の提案 (6) 他用途SAP試作と試行	a. SAPシステムの広範な普及
	【6】医療環境小委	(1) EBD文献の性差と関連性の検討 (2) AIA(US)とHBN(英国)の検討 (3) デザインスタンダードの検討	(4) 適応範囲の拡張 (5) EBDとサステナビリティ	a. 医療環境における「生産性」概念の確立 b. 「生産性」と環境との関連に関するコンセンサスの確立 c. スペースごとのモデル提示
	【7】普及推進委員会	企画ガイドラインとりまとめ 知的オフィスアイデアコンペ 第6回シンポジウム 11月頃	知的オフィス実物件表彰<試行> 第7回シンポジウム 11月頃	a. シンポジウムの実施 b. 知的オフィス表彰、アイデアコンペの実施 c. 研究活動の支援
産学官による知的生産性コンソーシアムの運営				

最終達成目標

■ ■ モデルオフィスの設計・実現
■ ■ 設計指針(ガイドライン)の策定